

2025年1月22日
一般社団法人セーフアーインターネット協会

SIA、官民連携プロジェクト「DIGITAL POSITIVE ACTION」に参画 ～関係者と連携し、総合的な ICT リテラシー向上の取組を推進～

一般社団法人セーフアーインターネット協会（会長：中山 明 以下、SIA）は、総務省の総合的なリテラシー向上にかかる官民連携プロジェクト「DIGITAL POSITIVE ACTION」に参画することをお知らせいたします。

近年、生成 AI をはじめとしたデジタル技術の活用の推進や、GIGA スクール構想での一人一台端末環境など、子どもから大人までインターネットの利用は日常生活に深く浸透しています。その一方、インターネット上の偽情報・誤情報や詐欺広告や誹謗中傷被害が深刻化しており、大きな社会問題となっています。

このような状況を受け、SIA は、本日より総務省が始動した、総合的な ICT リテラシー向上に向けた官民連携プロジェクト「DIGITAL POSITIVE ACTION」に賛同し、参画団体として参加いたします。

つくろう！守ろう！安心できる情報社会



SIA では、違法有害情報対策「セーフライン」、誹謗中傷被害者支援の取り組み「誹謗中傷ホットライン」を始め、偽情報・誤情報対策を行うファクトチェック機関「日本ファクトチェックセンター」や、安心・安全利用のための「ネットセーフティ・プログラム」の提供など、より良いインターネット社会実現のために様々な取り組みに取り組んでまいりました。本プロジェクトの参加により、総務省及び関連団体・事業者との連携を通じ、さらなる ICT リテラシー向上の取り組みに取り組んでまいります。また、SIA では、本年は2月11日に世界180カ国以上で取り組みが行われている「セーフアーインターネットデー」を記念し、2月12日に「Safer Internet Day JAPAN フォーラム」を開催する予定です。詳細につきましては、Safer Internet Day 日本公式サイトにて公表予定です。



一般社団法人セーフアーインターネット協会
Safer Internet Association

・ Safer Internet Day 日本公式サイト

<https://www.saferinternet.or.jp/sid/>



●一般社団法人セーフアーインターネット協会（SIA）について

一般社団法人セーフアーインターネット協会（SIA）は、より良いインターネット社会実現のために 2013 年に設立しました。違法有害情報対策「セーフライン」、誹謗中傷被害者支援の取り組み「誹謗中傷ホットライン」の運営や、安心・安全利用のための教育事業など様々な取り組みを実施しています。2022 年には偽情報・誤情報対策を行うファクトチェック機関「日本ファクトチェックセンター」を設立するなど、より安心・安全なインターネット社会の実現に貢献しています。

本件に関するお問い合わせ先

一般社団法人セーフアーインターネット協会 事務局

電話番号：03-6380-9223 メールアドレス：info@saferinternet.or.jp